

住宅購入の世帯員数

		H26	H27	H28	H29	H30	合計
町外	新築	26	24	42	36	54	182
	中古	5	4	3	3	8	23
町内	新築	14	34	25	17	28	118
	中古	16	2	15	29	12	74
合計		61	64	85	85	102	397

右の表を見ると新築住宅の購入・建設は年々増加しており、町外から家を建てて住む人は5年間の合計で182人、住宅購入者全体の6割を占めています。また、中古住宅を購入した方が23人、合わせて205人の方が（うち中学生以下71人）町外から本町に定住したことになります。

年間の転入者数が200人前後の本町にとってその5分の1の人がこの制度を利用していることとなります。

共同賃貸住宅建設

	棟数	戸数
H28	2	8
H29	3	20
H30	電話相談のみあり	

リフォーム（安心すまいる助成事業）

	申請件数	助成金額	1件当たり
H28	71件	2,044万円	29万円
H29	56件	1,519万円	27万円
H30	63件	2,200万円	35万円

効果あり

共同賃貸住宅に対しては平成28・29年に合計5棟、28戸の建設があり、計2800万円の助成金が支払われています。

安心すまいる助成事業に関しては、毎年かなりの申請があり、住宅を整備することで新十津川町に長く住み続けたいと思っている方の助けになっていると思われます。

新十津川町総合戦略における目標値と実績

	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	H31目標値
転入者数	192人	194人	189人	215人	224人
転出者数	196人	207人	222人	232人	214人

目標では社会増減はプラス10人でしたがH30実績ではまだマイナス17人です。しかしながら、中空知の各市町をみると社会増減率はマイナス0.3%で、滝川市、砂川市、奈井江町と同等で、人口減少の抑制に効果があると評価します。

H30人口推移（社会増減）

H30.12.31日現在

	転入	転出	増減	率	人口
新十津川町	215人	232人	△17人	△0.3%	6,609人
芦別市	292人	445人	△153人	△1.1%	13,635人
赤平市	281人	381人	△100人	△1.0%	10,186人
滝川市	1,964人	2,093人	△129人	△0.3%	40,365人
砂川市	654人	708人	△54人	△0.3%	17,137人
奈井江町	168人	185人	△17人	△0.3%	5,435人
浦臼町	51人	72人	△21人	△1.1%	1,844人

※社会増減とは…他地域からの転入あるいは他地域への転出によって生じる増減